

今週のお祈り

聖霊降臨後第24主日(特定27)特禱

全能の神よ、何ものもあなたの支配に逆らうことはできません。どうかこの世の変動の中においても、常にみ国の到来とみ心の成就を望み、確かな信仰をもってひたすら主に仕えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区  
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1  
でんわ：03-3710-6031

号外 173

発行日  
2023年  
11月12日

短い秋が終り、冬が近づいてきました。いよいよイエスさまがお生まれになったクリスマスも近づいています。主のご降誕をお祝いするため、今年こそコロナ以前のようにみんなで聖劇がお献げできるとよいですね。



今週の聖書 マタイによる福音書 25:1-13

1 「そこで、天の国は、十人のおとめがそれぞれ灯を持って、花婿を迎えに出て行くのに似ている。2 そのうちの五人は愚かで、五人は賢かった。3 愚かなおとめたちは、灯は持っていたが、油の用意をしていなかった。4 賢いおとめたちは、それぞれの灯と一緒に、壺に油を入れて持っていた。5 ところが、花婿の来るのが遅れたので、皆うとうとして眠ってしまった。6 真夜中に『そら、花婿だ。迎えに出よ』と叫ぶ声があった。7 そこで、おとめたちは皆起きて、それぞれの灯を整えた。8 愚かなおとめたちは、賢いおとめたちに言った。『油を分けてください。私たちの灯は消えそうです。』9 賢いおとめたちは答えた。『分けてあげるにはとても足りません。それより、店に行つて、自分の分を買って来なさい。』10 愚かなおとめたちが買いに行っている間に、花婿

聖書からのメッセージ

司祭 橋本 克也

イエス様の十字架の時もう迫っています。「目を覚ましていなさい」のみ声は私たちにも同様に迫ってきます。灯(ともしび)を用意して、喜びのうちに加えられるのは、今の私たちに託されています。そして「その日、その時を知らないのだから」とは、励ましと招きのみ言葉として聞こえてきます。

が着いた。用意のできている五人は、花婿と一緒に祝宴の間に入り、戸が閉められた。11 その後で、ほかのおとめたちも来て、『ご主人様、ご主人様、開けてください』と言った。12 しかし主人は、『よく言っておく。私はお前たちを知らない』と答えた。13 だから目を覚ましていなさい。あなたがたはその日、その時を知らないのだから。」